

全身麻酔で手術を受けられた患者様へ 【調査研究への使用のお願い】

東近江総合医療センター手術室では、「術前口腔ケアに関する病棟・手術室看護師の実態調査」という看護研究を行っております。全身麻酔で気管挿管を行う患者は、人工呼吸器関連肺炎、術後肺合併症、誤嚥性肺炎のリスクがあります。手術当日、手術室に入室するまでに口腔ケアを行うことで、肺炎の発症率を軽減することができるかと報告されています。この研究で、術前口腔ケアに関する病棟・手術室看護師の認識と取り組み状況を調査し、現状の把握とその分析からこのようなリスクを軽減するため、術前の口腔ケア実施の確立に向けて取り組みます。

そのため、全身麻酔で手術をされた患者さんのカルテから術後の肺炎の有無等のデータを使用させていただきます。

以下の内容を確認してください。

○この調査研究は東近江総合医療センター倫理委員会で審査され、院長の承認を受けて行われます。

研究期間：令和2年7月1日～令和2年12月31日

対象調査期間：令和2年8月1日～令和2年12月31日

○今回の調査研究の対象は、全身麻酔で手術を受けられた患者さんの者さんのカルテ、レントゲン写真です。

○カルテ上のデータを使用する研究であり、新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

○使用するデータは、個人が特定されないよう匿名化を行い、個人情報に関しては厳重に管理します。

○調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

○この調査研究は、特定の企業・団体等からの支援を受けて行われるものではなく、利益相反状態にはありません。

もし、今回のデータ使用について同意をいただけない場合には、いつでも構いませんので、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。

また、同意の有無が今後の治療などに影響することはございません。

【問い合わせ先】

国立病院機構 東近江総合医療センター

手術室 看護師 茶谷恵美子

看護師長 玉木加代子

TEL : 0748-22-3030 (代)

FAX : 0748-23-3383 (代)